

| | |
|------|-----|
| 学校番号 | 302 |
|------|-----|

令和5年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|--------------|-----|------|--------------------------------------|
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅡ | 4 | 2 | Power On English Communication II |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

さまざまな話題に関する100語程度の英文を読んでいます。また、その話題に関して、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどを話したり書いたりする言語活動を多く行います。そして、英文を読みながらその内容を理解し、聞き手に理解してもらえるような音読をめざし、音読活動を行います。
授業を通して、自分の考えを相手に伝える練習をしていきましょう。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと (やり取り) | 話すこと (発表) | 書くこと |
|--------|--|--|---|---|--|
| 学習到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> 決まった形式で話される場合に、相手の言うことを8割程度理解できる。 ゆっくり話される英文の内容を聞き、8割程度理解できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 150語程度の既習の英文の内容を理解することができる。 既習の英文を決められた時間内に音読することができる | <ul style="list-style-type: none"> 与えられたテーマについて、既習の表現や形式を用いて、相手と簡単な会話ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 前もって準備をした上で、自分のこれまでの経験や将来の夢、または趣味やクラブ活動など身近なトピックについて、相手と会話ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 既習の文法事項や表現を用いて、与えられたテーマについて2、3文書くことができる。 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|--|---|
| 観 点 の 趣 旨 | <ul style="list-style-type: none"> 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> 目的や場面、状況に応じてさまざまな話題について、自分の考えを伝えようとしている。 話し手や書き手の意図などを理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 言語や文化、さまざまな話題に関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。 聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとしている。 |
| <p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p> | | | |

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

| 学期 | 課 “題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 | |
|----|----------------------------------|----------------|---|-------------------------|--|
| 1 | Lesson 1 Play me, I'm Your | 聞くこと | b: ストリートピアノについてのテレビレポートを聞いて、必要な情報を聞き取っている。 | リスニング ワークシート 定期考査 | |
| | | 読むこと | a: 助動詞+動詞の原形, 受け身, S+V [be 動詞以外] +C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 a: 必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えることができている。 a: 発音やアクセントに注意しながら、一定の速さで音読できている。 | 定期考査 音読テスト | |
| | | 話すこと (やり取り) | b: 聞いたり、読んだりしたことについて、基本的な語句や文を用いて相手に質問したり、質問に答えたりしている。 c: 聞いたり、読んだりしたことについて、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキング テスト | |
| | | 書くこと | b: 日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて、情報や自分の考えなど書いている。 c: 学んだ内容について、自分なりにまとめようとしている。 | 定期考査 授業ノート | |
| | 中間考査 | | | | |
| | Lesson 2 Ethical Fashion | 聞くこと | b: ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 話されるスピーチや対話から、必要な情報を聞き取ろうとしたり、話し手の意図、概要や要点を把握しようとしていたりしている。 | リスニング ワークシート 定期考査 | |
| | | 読むこと | a: S+V+O+C [形容詞], S+V [使役] +O+C [原形不定詞], S+V [知覚] +O+C [現在分詞, 原形不定詞] を用いた文の形・意味・用法を理解している。 a: ファストファッションの問題点やエシカルファッションについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えることができている。 a: 発音やアクセントに注意しながら、一定の速さで音読できている。 | 定期考査 音読テスト | |
| | | 話すこと (発表) | b: 日常的な話題(好きな人物等)について、基本的な語句や文を用いて相手に伝えるように発表している。 c: 日常的な話題(好きな人物等)について、基本的な語句や文を用いて相手に伝えるように発表しようとしている。 | スピーキング テスト | |
| | | 書くこと | a: 習った文法を用いた文の形・意味・用法を理解して文を書くことができている。 b: 習った文法を用いて、自分の身の回りのことについて書くことができる。 c: 自分の考えを理由や根拠とともに書いて伝えようとしている。 | 定期考査 授業ノート | |
| | 期末考査 | | | | |
| 2 | Lesson 4 Vending Machines | 聞くこと | b: 日本の自動販売機、海外の自動販売機について、必要な情報を聞き取っている。 c: 話されるスピーチや対話から、必要な情報を聞き取ろうとしたり、話し手の意図、概要や要点を把握しようとしていたりしている。 | リスニング ワークシート 定期考査 | |
| | | 読むこと | a: 関係代名詞(主格), 関係代名詞の非制限用法, 関係代名詞(目的格)を用いた文の形・意味・用法を理解している。 a: 日本の自動販売機、海外の自動販売機についてのオンライン記事を読み、必要な情報を捉えることができている。 a: 発音やアクセントに注意しながら、一定の速さで音読できている。 | 定期考査 音読テスト | |
| | | 話すこと (やり取り) | b: 読んだ内容について、基本的な語句や文を用いて相手に質問したり、質問に答えたりしている。 c: 読んだ内容について、基本的な語句や文を用いて相手に伝えるように質問したり、答えようとしていたりしている。 | スピーキング テスト | |
| | | 書くこと | a: 習った文法を用いた文の形・意味・用法を理解して文を書くことができている。 b: 習った文法を用いて、自分の身の回りのことについて書くことができる。 c: 自分の考えを理由や根拠とともに書いて伝えようとしている。 | 定期考査 授業ノート | |
| | 中間考査 | | | | |

※令和4年度以降入学生用

| | | | | |
|-------|---|--------------|--|-------------------------|
| | Lesson 7 Some Secrets about Colors | 聞くこと | b: 色が私たちに与える影響や色のもつ心理的効果について、必要な情報を聞き取っている。 c: 話されるスピーチや対話から、必要な情報を聞き取ろうとしたり、話し手の意図、概要や要点を把握しようとしたりしている。 | リスニング ワークシート 定期考査 |
| | | 読むこと | a: 関係代名詞(所有格), 同格を表す接続詞 that, 前置詞+関係代名詞, 関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 a: 色が私たちに与える影響や色のもつ心理的効果について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えることができている。 a: 発音やアクセントに注意しながら、一定の速さで音読できている。 | 定期考査 音読テスト |
| | | 話すこと (発表) | b: 色の心理的効果についてさらに詳しく調べ、聞いたり、読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに話して伝えている。 c: 情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに、聞き手が聞き取りやすいように注意しながら話して伝えようとしている。 | スピーキング テスト |
| | | 書くこと | a: 習った文法を用いた文の形・意味・用法を理解して文を書くことができている。 b: 色の心理的効果についてさらに詳しく調べ、聞いたり、読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに書いて伝えている。 c: 情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに、書いて伝えようとしている。 | 定期考査 授業ノート |
| 期末考査 | | | | |
| 3 | Lesson 10 To Work or Not to Work?: Humans and Robots | 聞くこと | b: 日本が誇るロボットやロボットの労働などについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 話される内容から、必要な情報を聞き取ろうとしたり、話し手の意図、概要や要点を把握しようとしたりしている。 | リスニング ワークシート 定期考査 |
| | | 読むこと | a: 過去完了進行形, be + to 不定詞, 未来完了形, insist など + that + S + V [動詞の原形] を用いた文の形・意味・用法を理解している。 a: 各種のロボットやロボットの労働内容の変化について読み、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えることができている。 a: 発音やアクセントに注意しながら、一定の速さで音読できている。 | 定期考査 音読テスト |
| | | 話すこと (発表) | b: 日常的な話題(好きな人物等)について、基本的な語句や文を用いて相手に伝わるように発表している。 c: 日常的な話題(好きな人物等)について、基本的な語句や文を用いて相手に伝わるように発表しようとしている。 | スピーキング テスト |
| | | 書くこと | a: 習った文法を用いた文の形・意味・用法を理解して文を書くことができている。 b: 習った文法を用いて、自分の身の回りのことについて書くことができる。 c: 自分の考えを理由や根拠とともに書いて伝えようとしている。 | 定期考査 授業ノート |
| 学年末考査 | | | | |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度